

2022年12月1日

## 静岡県三島市と、 地方創生に関する「包括連携協定」を締結

---

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は12月1日、静岡県三島市と、地域の活性化や市民サービスの向上を図ることを目的とした「包括連携協定」を締結しました。

本協定をもとに、次の連携事項に関する取り組みを推進します。

- (1) 安全・防災、災害時の支援に関すること
- (2) エネルギー、環境保全に関すること
- (3) 健康増進、食育の推進、保健予防に関すること
- (4) 移住・定住、結婚促進、子育てに関すること
- (5) 高齢者の認知予防、居場所づくりなど高齢者福祉に関すること
- (6) 社会教育・スポーツ振興に関すること
- (7) 地域のデジタル化に関すること
- (8) 食育の推進（地産地消）に関すること
- (9) その他、地方創生に関すること

今後に新たに始める取り組みとして、静岡ガスグループの運動部に所属する社員が講師役となり、地域の子供向けに各種スポーツ教室を実施します。また、三島市が2022年3月に表明した「2050年カーボンニュートラルシティ<sup>※1</sup>」の実現に向けた取り組みも開始します。第1弾として、2022年8月には、静岡ガス社員が講師役を担い、小学生向けの防災・エネルギー講座を開催しました。今後も教育分野のみならず幅広い分野で連携します。

静岡ガスグループは今後も地域社会の課題を解決することで、持続可能なくらしやすい地域の実現を目指してまいります。

※1 2050年度までに三島市における温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）の排出量実質ゼロにするため、市民や事業者と共に、再生可能エネルギーの利用促進、事業者・住民の削減活動促進、循環型社会の形成などについて取り組んでいくことを表明しています。

**【今後新たに始める取組について（検討中の事業含む）】**

安全・防災、災害時の支援に関すること

- ・三島市主催のイベントや自治会の集会において、静岡ガスのガス安定供給や地震等の災害時対応に向けた取り組みをブース出展や講演によって紹介

エネルギー、環境保全に関すること

- ・公共施設や中小企業施設向けに、省エネの診断・改修支援、再エネ設備導入支援を実施

社会教育・スポーツ振興に関すること

- ・静岡ガスグループの運動部に所属する社員が講師役となり、地域の子供向けに各種スポーツ教室を実施
- ・三島市主催のスポーツイベントに、静岡ガスグループ社員がボランティアスタッフとして参加

以上